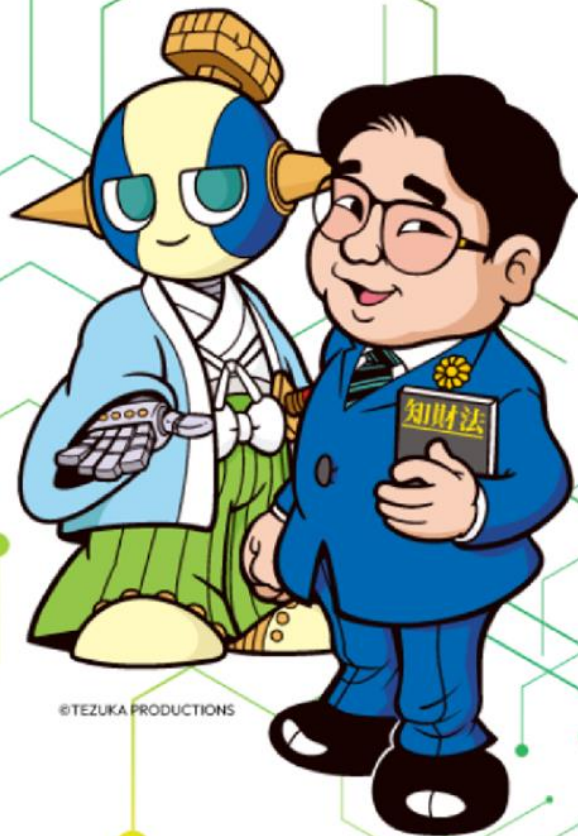


大阪大学と北陸先端科学技術大学院大学による発明創出AI®企業

# AI Samurai Inc.

## 内閣府 サービス紹介資料

株式会社AI Samurai  
2025年2月



# 「AI Samurai®」の優位点

検索・分析を行うシステムは数多く存在しますが、AI Samuraiは発明創出から特許申請支援までを完結できるシステムです。

## POINT 01 AIを利用した特許検索

「発明の内容」を入力するだけで、AIが検索式を自動的に生成します。生成された検索式は類義語の展開方法や単語の重み付けを調整することができるため、簡単な調査から詳細な調査まで対応可能です。AIが生成した検索式を利用することで、簡単に特許を検索でき、大幅に時間を削減することができます。

## POINT 02 AIによる特許評価

「発明内容」を文章で入力すると、AIによる類似文献評価を行います。「発明内容」から高速で国際特許分類（IPC）を推定、最も類似する文献5件を抽出して、クレームチャートを自動で生成し、「発明内容」との類似度をA～Dの4段階で評価します。

## POINT 03 AIによる特許文書作成

先行技術調査の結果を元に、類似文献を参照し明細書を自動で生成します。請求項を入力し、基準特許番号を選定、類似特許群を読み込ませることによって、類似文献の情報を参照し、明細書のドラフトを数分程度で自動生成できるため、大幅にコストを削減をすることができます。



# 開発ストーリー

2018

2019

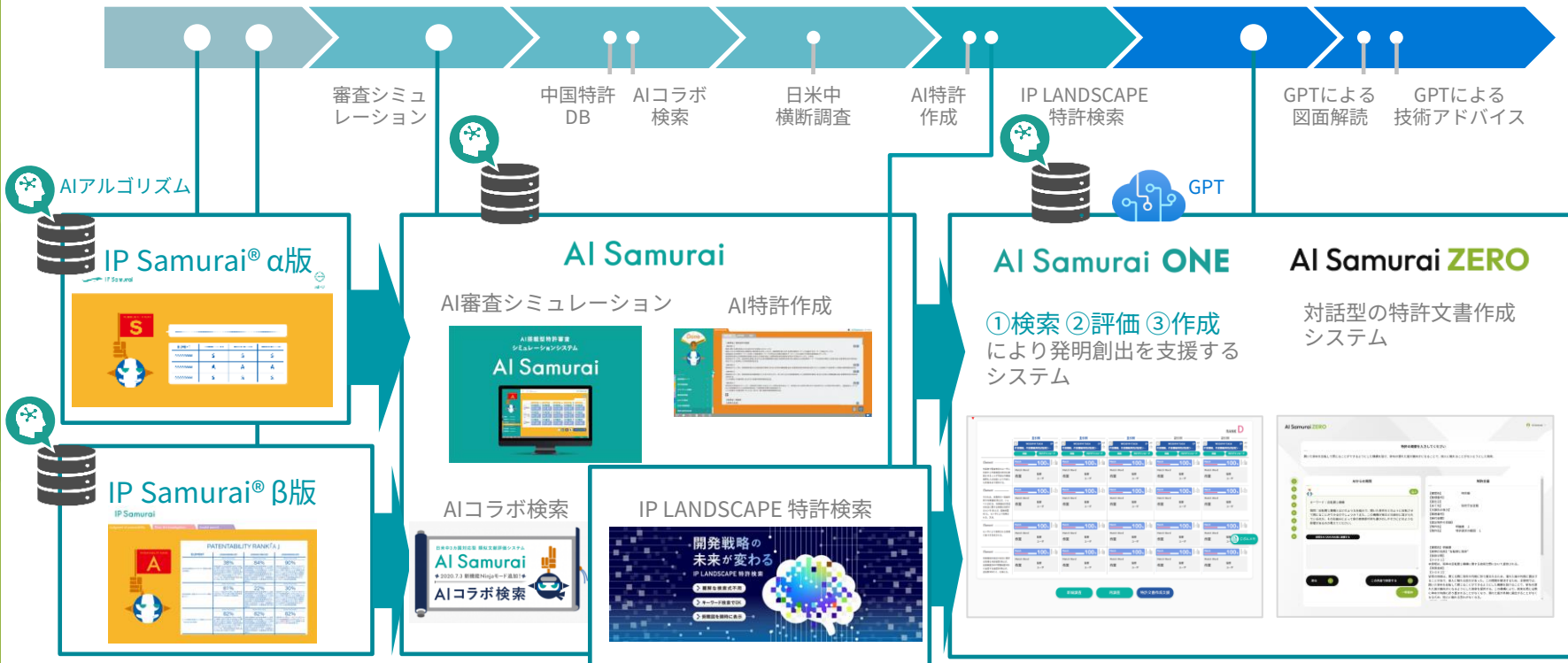
2020

2021

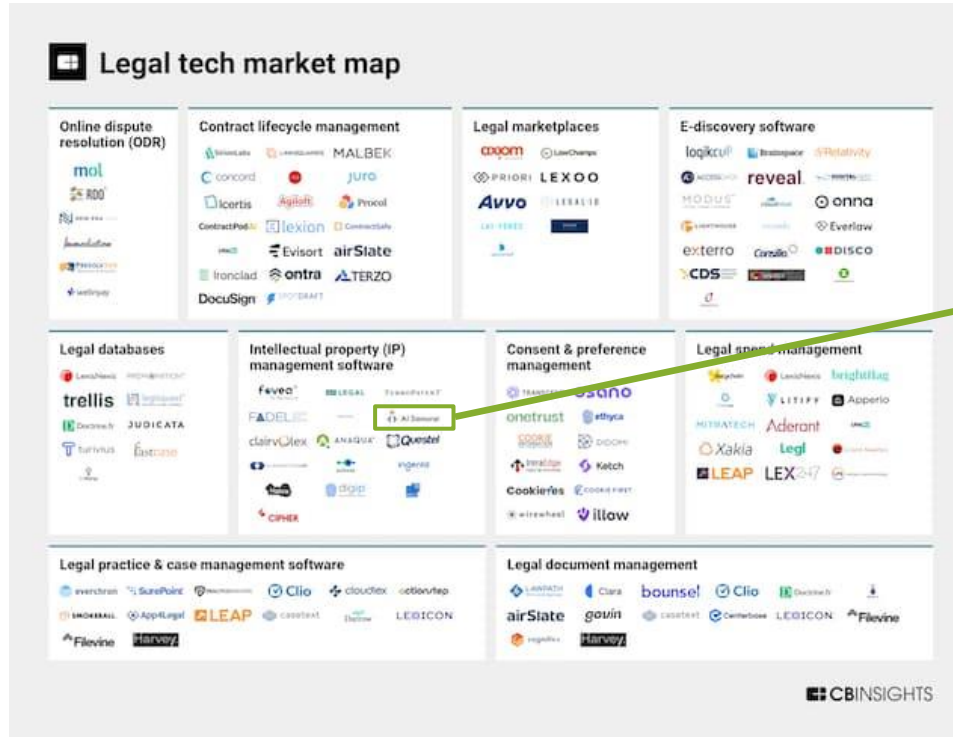
2022

2023

2024



# 米CBインサイトによる世界のリーガルテック企業に選出



2023年10月23日、「リーガルテック時代本番 AIが集団訴訟の可能性も調査」日本経済新聞電子版, (2023年10月23日取得, <https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC13C820T11C23A000000/>)

# 「対話型の特許文書作成システム」

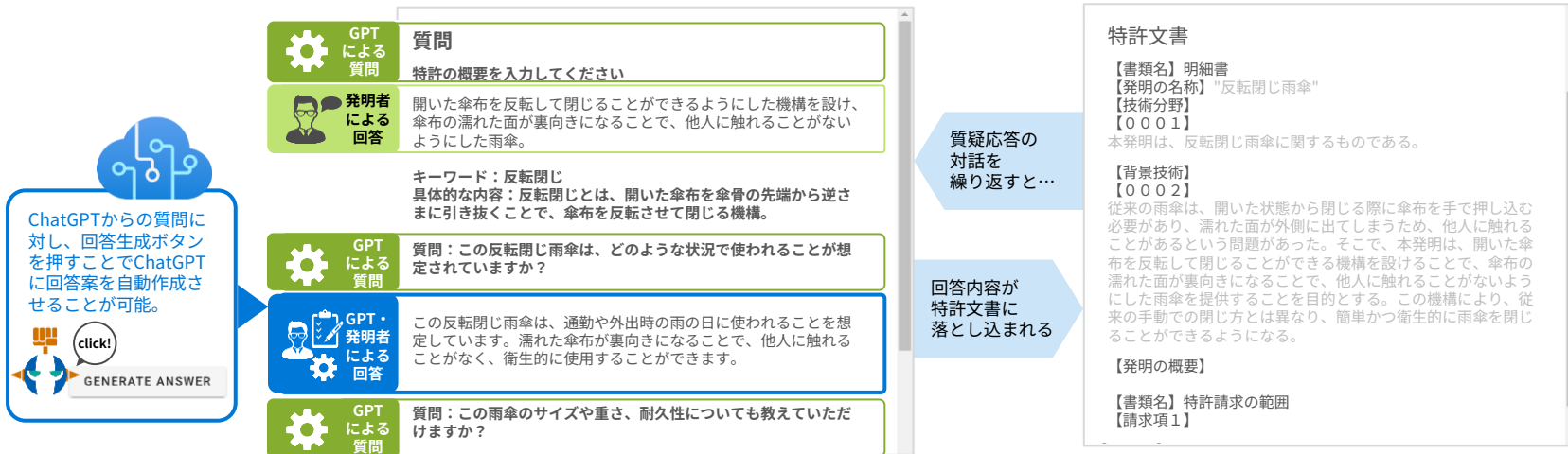
## ChatGPTを使った「対話型の特許文書作成システム」

弁理士としてのノウハウを対話型システムに搭載することで、特許文書に落とし込む要素を発明者から引き出し、文書に反映させます。

① ChatGPTと発明者が発明内容に関する質疑応答を繰り返す

② 質問の過程で先行技術調査を行い、先行技術文献を提示する

③ 発明内容と先行技術文献を比較し、差異を明確にすることで特許性が向上する



# AI Samurai ONEの特徴

## ChatGPTの搭載

AI Samuraiの先行技術調査・評価とChatGPTの質疑応答機能を合わせることで、特許文書作成の精度が飛躍的に向上し、より高品質な特許文書作成が可能になりました。



AI Samurai ONE

AI Samuraiが研究・開発する先行技術調査・評価の技術



ChatGPTだけでは具体的な発明内容が弱く、従来技術の比較は困難



**AI Samuraiの技術とChatGPTの機能を  
かけ合わせることで、革新的な、特許文書作成が可能に**

## AI Samurai ONE 4つのポイント

### POINT 1

特許庁提供のJ-PLATPATに似た、利用しやすい操作性

### POINT 2

GPT機能による最新のAIを搭載

### POINT 3

ビジネスシーンに適したスタイリッシュなGUI

### POINT 4

かんたん検索、詳細検索、審査シミュレーション、特許文書作成、特許文書編集の5項目を統合した、これまでにないオールインワン・パッケージ

# 審査シミュレーション 概要



## 審査シミュレーション 世界唯一の特許判定シミュレーションシステム



- 発明内容（アイデア）を入力するだけで、特許分類の付与、先行技術調査、発明内容と引例との一致点・相違点算出、そして特許登録可能性のランク付けまでを自動的に行います。
- 評価はA～Dのランクで表示され、さらにクレームチャートの出力も行います。
- 手軽に特許調査を行い、特許登録の可能性を評価することが可能となり、調査の負担を大幅に削減することができます。
- 特許に詳しくない方、研究者、発明家、企業など、あらゆる特許関係者にとって、効率的で使いやすい製品機能となっています。

# 審査シミュレーション クレームチャート

The screenshot shows a web interface for patent claim simulation. At the top, there are navigation buttons: 'クレームチャート' (Claim Chart), '主引例一覧' (Main Examples List), 'IPC', 'PDF一括(100件まで)' (Batch PDF (up to 100 items)), 'エクスポート' (Export), and '検索結果を削除' (Delete search results). Below these is a button 'GPTを利用してランク判定の解説を再生成する' (Regenerate explanation of rank judgment using GPT). A text box explains the simulation's purpose: to improve patent claims by identifying weaknesses and suggesting improvements. The main area is a grid of patent entries, each with a match percentage and a list of match words. A 'Rank C' label is placed over the grid. A '主引例ロック' (Main Example Lock) button is on the left. At the bottom, there are buttons for '図面' (Drawing) and 'PDF', and a text box for '発明の開示' (Disclosure of the invention).

主引例	副引例	主引例	副引例	主引例	副引例
JP2013141462 両面	JP2003102527 傘用保護カバー及び傘保護カ...	JP2001190514 両面	JP2017012659 両面用の濡れ防止装置	JP2009052549 両面の防水、暑さ対策用ヒ...	
63%	32%	40%	23%	33%	
Match Word O1: 傘 O2: 布 O3: 防水 O4: 閉じる	Match Word O1: 傘 O2: 布 O3: 防水	Match Word O1: 傘 O2: 布 O3: 防水	Match Word O1: 傘 O2: 布 O3: 防水 O4: 本体	Match Word O1: 傘 O2: 布 O3: 防水	
74%	49%	47%	29%	32%	
Match Word 傘 布 面	Match Word 傘 布 面	Match Word 傘 布 面	Match Word 傘 布 面	Match Word 傘 布 面	



GPTによるランク判定の解説

ランク判定結果 ABCDの4段階

主引例と副引例による類似文献

発明内容との一致率 (0~100%)

発明内容とマッチしたワード

ユーザー評価を使った学習再調査

図面

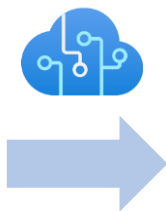
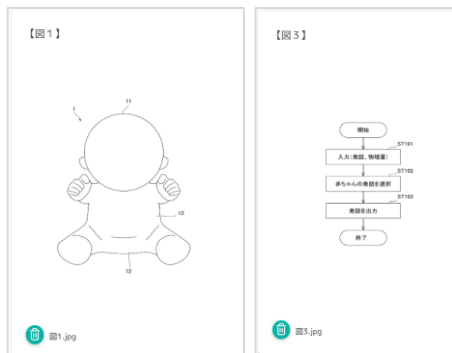
PDF



# 特許文書作成 GPTによる図面の解読

図面をアップロードすると、GPTが図面を解読し、図の説明文が「発明を実施するための形態」に自動的に追加されます。

## 赤ちゃん型対話ロボット



【0360】

実施例として、本発明は、人形1を提供する。該人形1は、頭部11、胴体部12、および四肢13を含む。頭部11は円形であり、胴体部12は下部に向かって細くなる形状を有する。四肢13は胴体部12から延びる腕と脚で構成されている。

【0361】

本実施例では、情報処理装置1が提供される。情報処理装置1は、通信部101、第1及び第2演算部102a、102b、情報処理部103、および制御部104を備える。通信部101は、送信部111、受信部112、スイッチ113a、検知センサ113b、およびメモリ114aを含む。制御部104は、メモリ114内に格納されたプログラムを実行することにより、第1演算部102aおよび第2演算部102bを制御し、情報処理部103に対して指示を出す。

【0362】

実施例として、本発明は、弊社からの指令を受けた入力（発信、物理量）ST101により、赤ちゃんの発話を実現するST102。その後、発話出力ST103により、結果として音声を経て発話が行われる。

図面をファイルアップロードすると  
GPTが文章を自動生成！

# 特許文書編集

特許文書の項目ごとに、修正したい内容を生成AIに依頼することで編集可能とします。AI Samuraiで生成した特許文書はもちろん、Wordで作成した特許文書も編集可能です。米国出願や中国出願への翻訳機能も備えています。

AI Samurai ONE

かんたん検索 詳細検索 審査シミュレーション 特許文書作成 特許文書編集 調査履歴

【書類名】特許請求の範囲

すべての請求項を選択

【請求項 1】

大規模言語モデルを用いて特許文書の作成を支援する特許文書作成装置であって、前記特許文書に記載する特許に関する特許情報を取得する取得部と、前記特許の詳細な説明を求める第1質問と、前記特許情報に基づいて前記大規模言語モデルを用いて生成する質問生成部と、前記第1質問に対する回答をユーザから取得する回答取得部と、前記第1質問に対する回答が前記ユーザから取得されない場合、前記第1質問に対する回答を、前記特許情報と、前記ユーザから取得した前記第1質問に対する第1ユーザ回答、または、前記回答を用いて前記特許文書を作成する作成部と、を備える、特許文書作成装置。

修正内容を指示することで特許文書を編集

GPTへの修正指示内容

弁理士が書いたように、特許文書作成装置をロボット会議装置に変更してください。

適用方法を選択

GPTによる修正内容を反映しますか?

反映前

【請求項 1】  
大規模言語モデルを用いて特許文書の作成を支援する特許文書作成装置であって、前記特許文書に記載する特許に関する特許情報を取得する取得部と、前記特許の詳細な説明を求める第1質問と、前記特許情報に基づいて前記大規模言語モデルを用いて生成する質問生成部と、前記第1質問に対する回答をユーザから取得する回答取得部と、前記第1質問に対する回答が前記ユーザから取得されない場合、前記第1質問に対する回答を、前記特許情報と、前記ユーザから取得した前記第1質問に対する第1ユーザ回答、または、前記回答を用いて前記特許文書を作成する作成部と、を備える、特許文書作成装置。

反映後

【請求項 1】  
「大規模言語モデルを用いてロボット会議の生成を支援するロボット会議装置であって、前記ロボット会議に出席する権限を取得する取得部と、前記権限に基づいて前記大規模言語モデルを用いて生成する初めの質問を求める質問生成部と、前記初めの質問に対する回答をユーザから取得する回答取得部と、前記初めの質問に対する回答が前記ユーザから取得されない場合、前記大規模言語モデルを用いて該質問に対する回答を生成する回答生成部と、前記権限と、前記ユーザから取得した初めの質問に対する第1ユーザ回答、または、前記回答生成部が生成した前記初めの質問に対する第1自動回答とに基づいて、前記大規模言語モデルを用いてロボット会議を作成する作成部と、」を備える、ロボット会議装置。」

キャンセル OK



## 株式会社AI Samurai

東京本社  
東京都千代田区大手町1丁目6-1 大手町ビル 4階

TEL : 03-6270-5577  
Web : <https://aisamurai.co.jp>